

大井川本線

川上弘美

少し前に、年若い友だちとお酒を飲みました。友だちは、はたけは少し違うけれど、やはりもの書きをしています。

「同業の子が、自分には才能がないんじゃないかって、悩んでるんです」

年若い友だちは、言いました。そこから、もの書きにおける「才能」って、何だろうね、という話になったのです。

物語を構成する能力。文章力。取材力。発想力。読解力。人徳。体力。

いろいろ、二人で考えましたが、結論は、「最後まで書き上げる能力」でした。

ものを書くことって、苦しいのです。何もないところから、何かを力わぎで作りあげなければならぬことも苦し

いし、たえず書いているものに対してきついところを入れなければならないのも苦しいし、だいいち、机に向かって一人辛気くさく文字を綴りつづけることが苦しい。そして、できあがりつつあるものが、最初から素晴らしいものならいいけれど、そんなことはまず、ありません。仮にできつつあるものに、手を入れて、手を入れて、壊して、またこねて、作り直して、というとても辛抱のいる作業が、いついかなる時も付随しているのです。

だから、最後まで書き上げることが、大事なことです。そこまで、飽きたり、放り出したりせず、ともかく形をつけること。そして、出来がだめ

だったとしても、がんばってなおして、なおして、なおして、なおしてゆくこと。

「一つ出来あがるたびに、ああ、自分って才能ないなあって、わたしも思うから、その同業の子のことは、他人ごとじゃないんです」

年若い友だちは、ため息をつきました。私も、続けてため息をつきました。

「自分の才のなさに耐えられることが、才能なのかもね」と言いながら。

場がしーんとしてしまったので、あわてて二人でお酒のおかわりを頼み、それから、仕事の話はもうやめにして、旅行の計画を立てはじめました。そうです。年若い友だちとは、旅行

みんな

CONTENTS

Vol. 53

2015

◎日本民営鉄道協会とは？

昭和42年に社団法人として設立、平成24年4月1日付で一般社団法人に移行、72社の民営鉄道会社で組織されています。
輸送力の増強と安全輸送の確保を促進し、鉄道事業の健全な発達を図り、もって国民経済の発展に寄与することを目的とした活動を行っています。
なお、JR各社や公営地下鉄などは加入していません。

12

I 集客と連携

●京福電気鉄道株式会社 事業推進部 部長 鈴木浩幸
●京福電気鉄道株式会社 事業推進部 (営業・沿線担当) 部長 鈴木理夫

08

TOP INTERVIEW 観光需要と地元利用拡大で 持続可能な鉄道へ

●京福電気鉄道株式会社 取締役社長 西田 寛

REPORT

次世代に鉄路をつなぐ、 嵐電の課題と取り組み

04

京都の公共交通と「歩くまち・京都」政策

●同志社大学 商学部商学科 教授 青木真美

02

四つの季節の鉄道エッセイ 春 大井川本線

●作家 川上弘美

基調報告④

の計画を立てるために会ったのです。私も彼女も、ほんの少しだけ乗りテッなのです。「日帰り・始発から終点まで乗る旅」に、年一回ほど行く仲です。関東周辺はけっこう制覇したから、今度は中部地方かな、久しぶりに大井川鐵道に乗ろうか、と話題はうつってゆき、その夜は少し酔っ払いました。

次の月、私たちは大井川鐵道の、金谷・千頭間を、ゆっくり往復してきました。あえてSL列車には乗らず、ま

た、井川線にも乗らず、ストイック(?)に大井川本線だけに乗ってきたのです。

「よくばって何かを盛りこみすぎても、出来あがりを見失うことがありますからね」

と、あの夜年若い友だちが言ったことが、影響していたのかもしれない。せっかく千頭まで行ったのに、もったいなかったかな。次は、大盛り・SL列車井川線つきに、挑戦してみなければ、ですね!

かわかみひろみ

作家。東京都生まれ。お茶の水女子大学理学部生物学科卒業。1994年「神様」で第1回バスカル短編文学新人賞を受賞。96年「蛇を踏む」で芥川賞、2001年「センセイの靴」で谷崎潤一郎賞、07年「真鶴」で芸術選奨文部科学大臣賞を受賞。著書に「神様」「古道具中野商店」「風花」「どこから行っても遠い町」「七夜物語」「猫を拾いに」など。最新刊に「水声」がある。

30

連載③ 大正・昭和の鳥瞰図絵師 吉田初三郎の世界

●洛東洛西洛南洛北 京名所交通図絵
●首都大学東京非常勤講師 藤本一美

28

連載④ 地方民鉄紀行 湘南モノレール株式会社

26

「私とみんてつ」小学生新聞コンクール表彰式を開催
開村50周年記念式典開催とSL9号の運行再開

23

III 環境への取り組み

●ヤマト運輸株式会社 京都主管支店 主管支店長 関根勝利

20

II 結節点の強化

●京福電気鉄道株式会社 鉄道部 部長 三宅章夫
●京都市都市計画局 歩くまち京都推進室 公共交通利便性向上担当課長 大路健志
●京都市都市計画局 歩くまち京都推進室 計画推進課長 中島良彰

INTERVIEW COLUMN

●GLAMOROUS co.,ld. 代表/デザイナー 森田恭通

●妖怪芸術団体 百妖箱代表 河野隼也

●江ノ島電鉄株式会社 相談役 深谷研二

